令和８年９月３０日（水）

陸上部壮行会（体育館） 校長先生の話

矢切小の元気な皆さん「こんにちは」すごい応援でしたね。勇気がりんりんと湧いてきますね。昨日まで行われたアジア大会でも、応援がすごく力になったと選手が言っていました。

いよいよ１０月７日に、市内体育大会が、松戸運動公園で行われます。
市内４５校の代表選手が集まります。みなさんは、暑さの日も雨の日も練習をがんばり、陸上競技場での合同練習会にも参加しました。
大会当日は、今までの練習の成果を十分に出して、そして一緒に練習してきた仲間をも思い、矢切小代表選手として誇りをもって参加してください。大会開催のため支えてくださっているすべての方々に感謝の気持ちをもって参加しましょう。
選手になれなかった人は、学校で、競技場で応援したり、サポートに回ったりしてください。みんなで一丸となって１日がんばってください。

陸上の試合にあたって３つお話します。

１．　試合には、自分を信じて強い心で臨んでください。最後は、一番強く「勝ちたい」と思っている人が勝ちます。
２．　リレーでは、仲間を信じて走ってください。仲間を信じてバトンパスをする。仲間を信じられないチームは勝てません。
３．　追い込まれていても、途中苦しくても、最後まで諦めず、粘り強く、悔いなく、自己新記録を目指して自分と戦ってください。矢切小の子は、伝統的に本番に強いです。

当日は、学校でも全校児童、先生方が応援しています。
ご家族の方もきっと応援されていると思います。
がんばってきてください。